

山梨の森林・林業に関するアンケート調査結果

山梨県では、森林の持つ多面的機能の維持・増進や林業・木材産業の成長産業化を図るため、「やまなし森林・林業振興ビジョン」を策定し、総合的な施策を展開しています。

県民の皆さんに本県の森林・林業に対する基本的な認識や考え方をお伺いし、県の施策の参考とさせていただくためにアンケート調査を実施しました。

1 アンケートの実施時期	令和元年6月		
2 県政モニター数	郵送	229人	
	インターネット	162人	
	合計	391人	
3 回答者数	郵送	194人	84.7%
	インターネット	126人	77.8%
	合計	320人	81.8%
4 調査結果			

- ・当該質問に回答した人の実数（回答母数）を表記する場合は「N」と表示しています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第2位を四捨五入してあるので、構成比の合計がちょうど100.0%にならない場合があります。

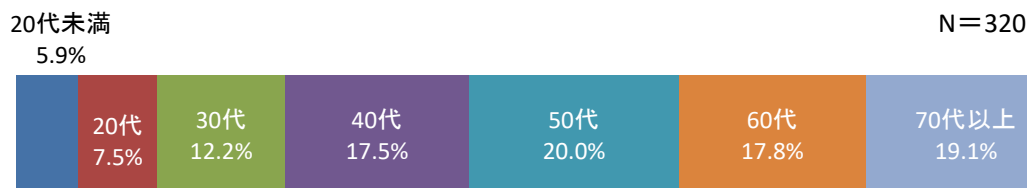
(問1) あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号を選択してください。

1. 男性 2. 女性



(問2) あなたの年齢はおいくつですか。あてはまる番号を選択してください。

1. 20代未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

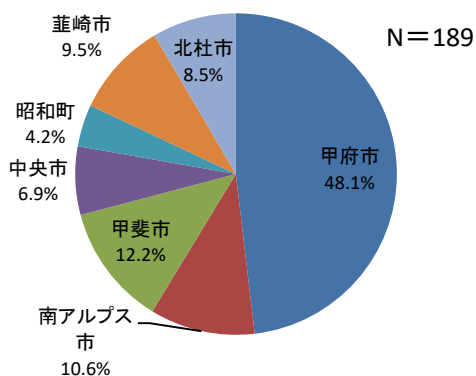


(問3) あなたのお住まいはどちらですか。あてはまる番号を選択してください。

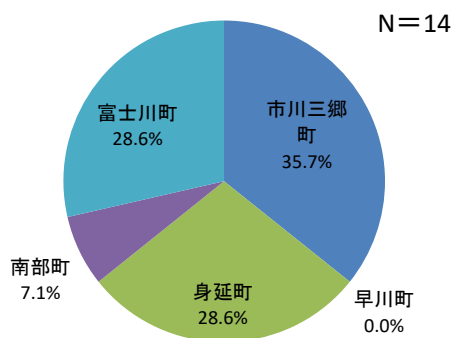
- 《中北地域》 1. 甲府市 2. 南アルプス市 3. 甲斐市 4. 中央市
- 5. 昭和町 6. 韮崎市 7. 北杜市
- 《峡東地域》 8. 山梨市 9. 笛吹市 10. 甲州市
- 《峡南地域》 11. 市川三郷町 12. 早川町 13. 身延町 14. 南部町
- 15. 富士川町
- 《富士・東部地域》 16. 都留市 17. 大月市 18. 上野原市 19. 道志村
- 20. 小菅村 21. 丹波山村
- 22. 富士吉田市 23. 西桂町 24. 忍野村 25. 山中湖村
- 26. 鳴沢村 27. 富士河口湖町



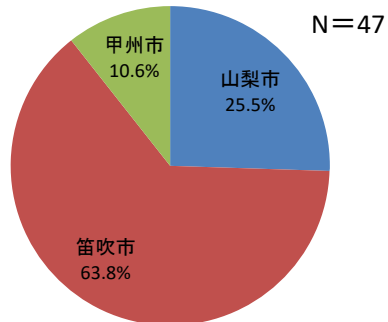
中北地域



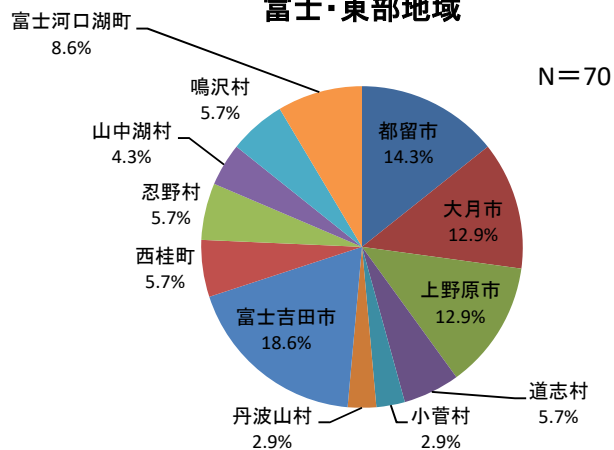
峡南地域



峡東地域

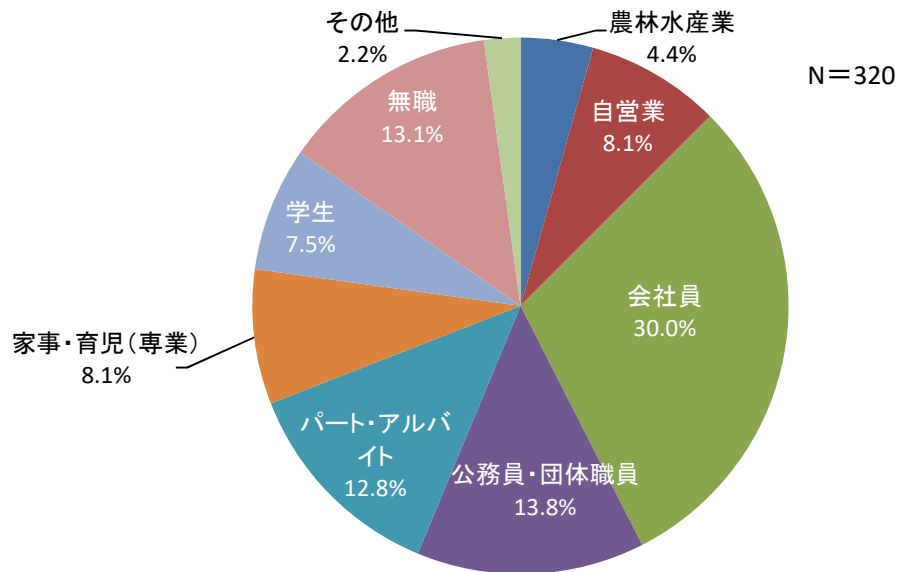


富士・東部地域



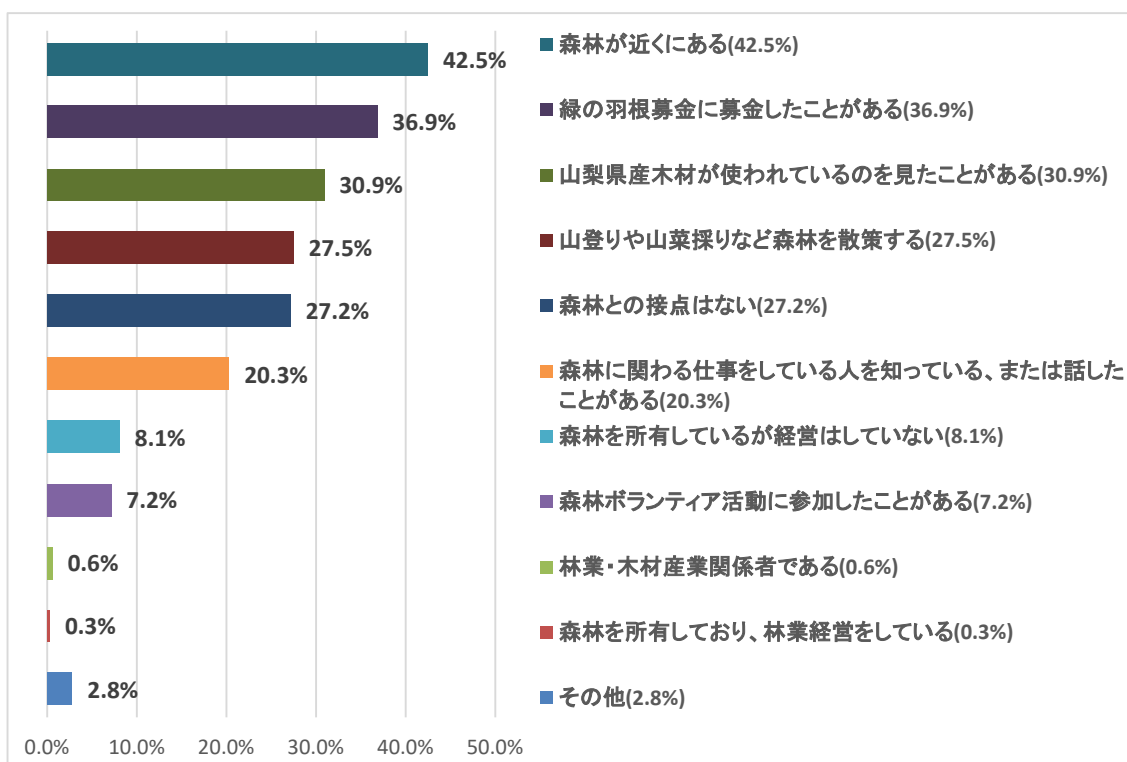
(問4) あなたの職業を教えてください。あてはまる番号を選択してください。

1. 農林水産業 2. 自営業 3. 会社員 4. 公務員・団体職員
5. パート・アルバイト 6. 家事・育児(専業) 7. 学生
8. 無職 9. その他



(問5) 今までのあなたの本県の森林との接点について、差し支えない範囲で教えてください。次の中からいくつでもお答えください。

1. 森林を所有しているが経営はしていない
2. 森林を所有しており、林業経営をしている
3. 森林が近くにある
4. 林業・木材産業関係者である
5. 森林に関わる仕事をしている人を知っている、または話したことがある
6. 山登りや山菜採りなど森林を散策する
7. 森林ボランティア活動に参加したことがある
8. 緑の羽根募金に募金したことがある
9. 山梨県産木材が使われているのを見たことがある
10. 森林との接点はない
11. その他

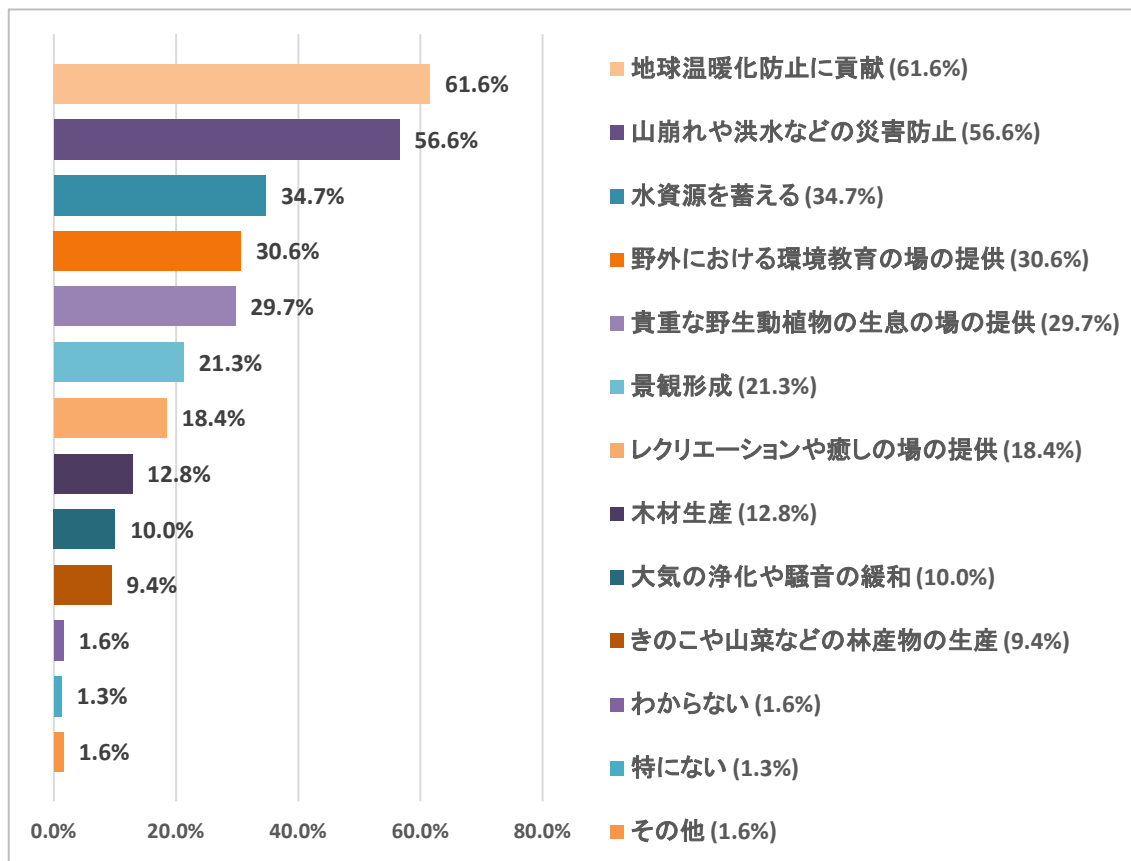


■ 「11. その他」を選んだ方の意見

- ・森林浴へ出かける
- ・植林をした
- ・バイオマス発電所の建設に関わった

(問6) あなたは、今後、森林にどのような働きを期待しますか。
 次の中から3つまでお答えください。

1. 二酸化炭素を吸収することにより地球温暖化防止に貢献する
2. 景観を形成する
3. 保健休養などのレクリエーションや癒しの場を提供する
4. 自然に親しむなど、野外における環境教育の場を提供する
5. 貴重な野生動植物の生息の場を提供する
6. 木材を生産する
7. きのこと山菜などの林産物を生産する
8. 水資源を蓄える
9. 山崩れや洪水などの災害を防止する
10. 大気の浄化や騒音の緩和
11. 特にない
12. わからない
13. その他

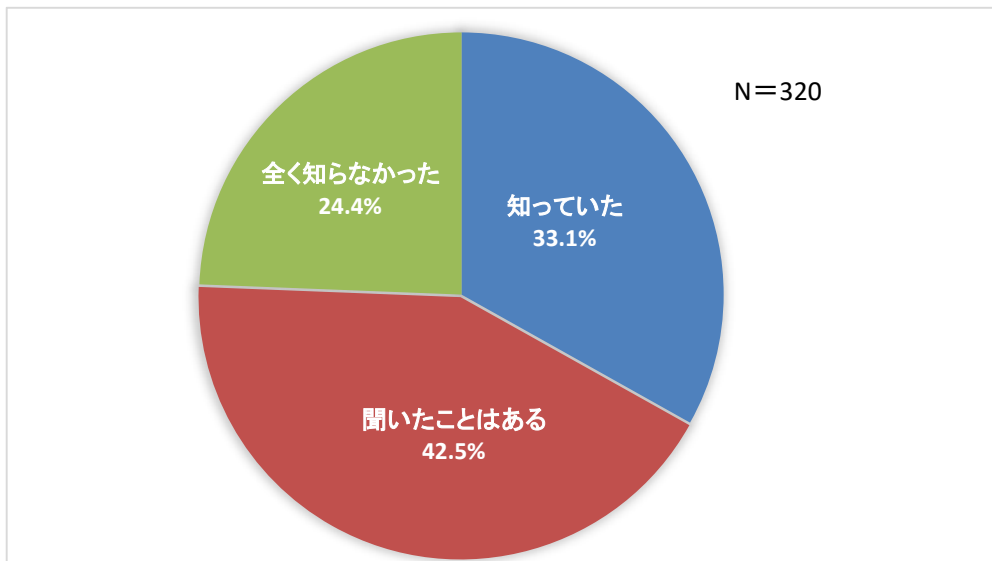


■ 「13. その他」を選んだ方の意見

- ・アレルギー対策
- ・不要な紙はミックスペーパーに出し、再利用に貢献する
- ・県産材を使用した場合のさらなる補助が必要
- ・学校の校舎の新設・建て替え時に木造にする など

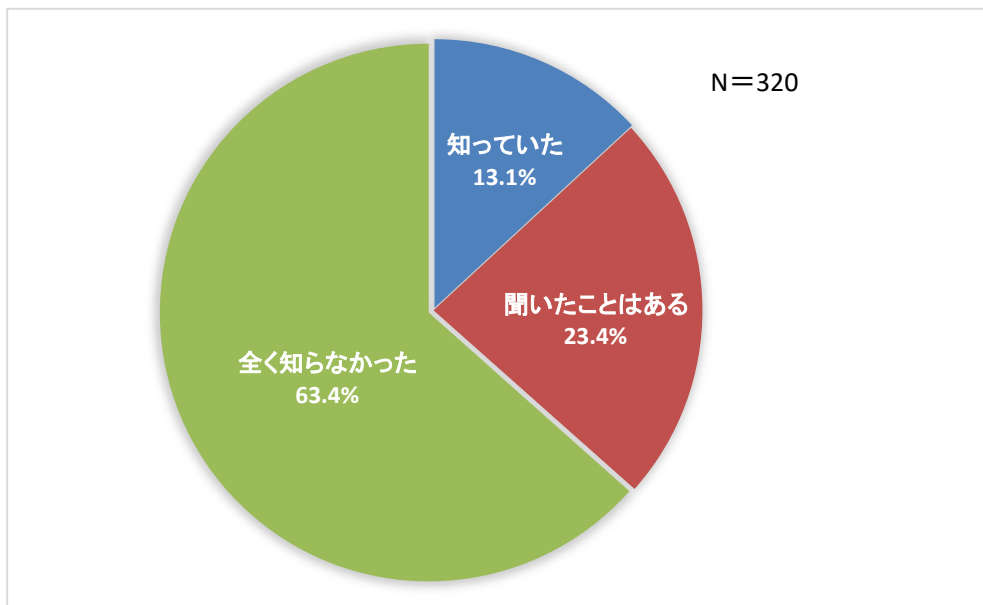
(問7) 木材価格の低迷や山村地域の過疎化、高齢化が進行したことにより、
現在、山梨県の民有林の中には、手入れがされず荒廃した人工林や、
長期間放置されヤブ化した里山林が多く存在し、 水資源の涵養や災害の防止など、
森林の持つ様々な役割が発揮されにくくなっていることをご存知でしたか。

1. 知っていた 2. 聞いたことはある 3. 全く知らなかった



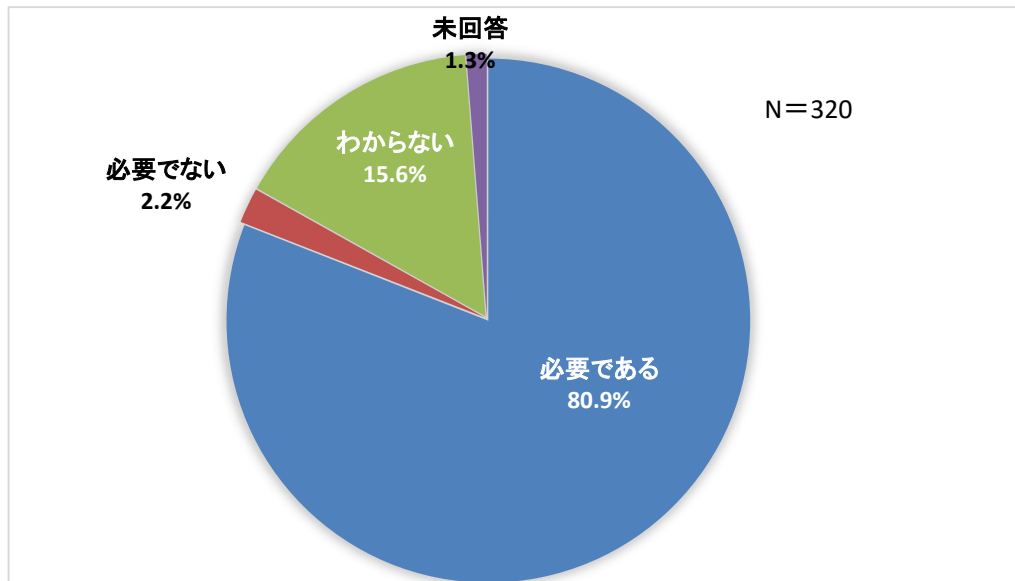
(問8) 山梨県では、荒廃した森林を再生することなどを目的に、平成24年度から
森林環境税を導入した事業を進めています。このような取り組みをご存知でしたか。

1. 知っていた 2. 聞いたことはある 3. 全く知らなかった



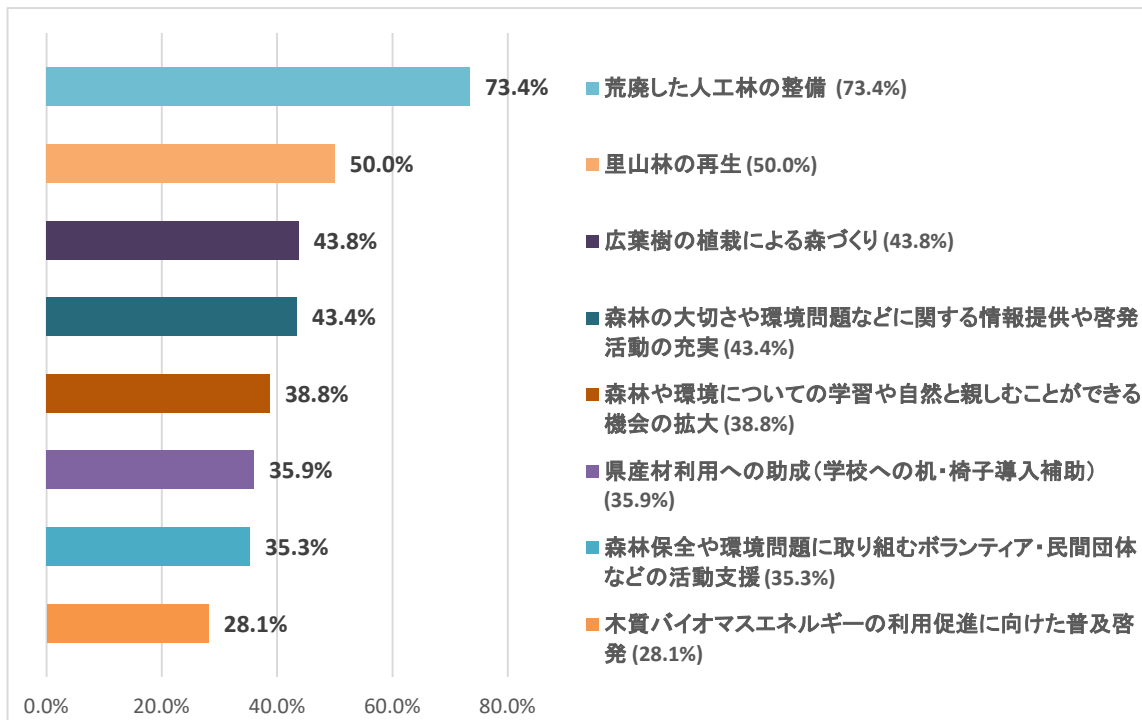
(問9) 山梨県には、荒廃した人工林やヤブ化した里山林がまだ多いなど課題があります。これらの課題に対して行う森林環境税による森林整備などの取り組みをどのように思われますか。

1. 必要である 2. 必要でない 3. わからない



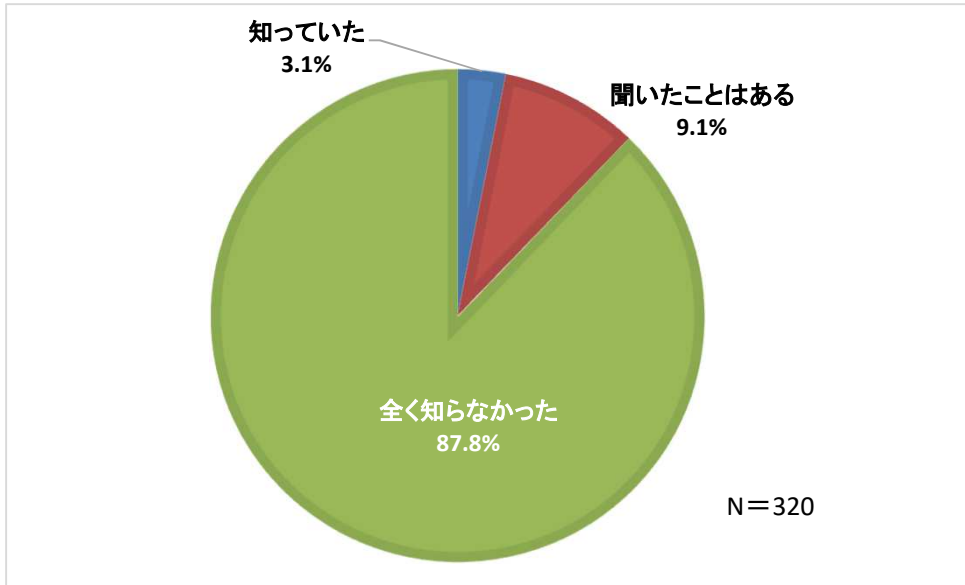
(問10) 現在、森林環境税を活用して取り組んでいる次の事業について、制度を継続した場合、引き続き実施すべきと思われる取り組みはどれですか。次の中からいくつでもお答えください。

1. 荒廃した人工林の整備
2. 里山林の再生
3. 広葉樹の植栽による森づくり
4. 県産材利用への助成（学校への机・椅子導入補助）
5. 木質バイオマスエネルギーの利用促進に向けた普及啓発
6. 森林や環境についての学習や自然と親しむことができる機会の拡大
7. 森林保全や環境問題に取り組むボランティア・民間団体などの活動支援
8. 森林の大切さや環境問題などに関する情報提供や啓発活動の充実



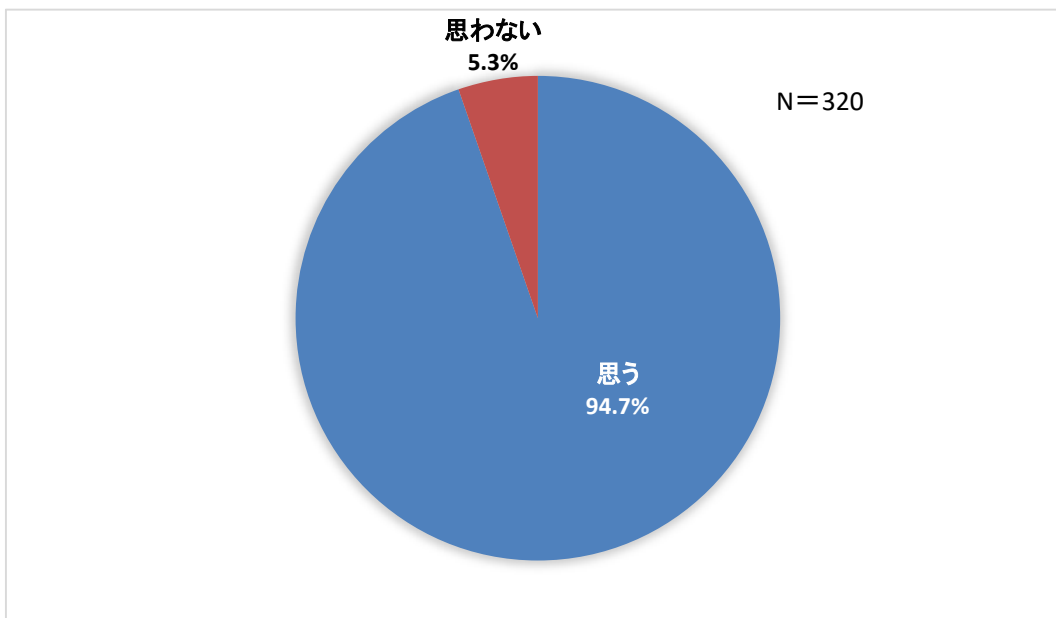
(問11) あなたは、森林の管理が困難な森林所有者からの委託を受けて、市町村が所有者に代わり森林の管理を行う新たな制度（森林経営管理制度）が、本年4月から始まったことをご存じでしたか

1. 知っていた
2. 聞いたことはある
3. 全く知らなかった



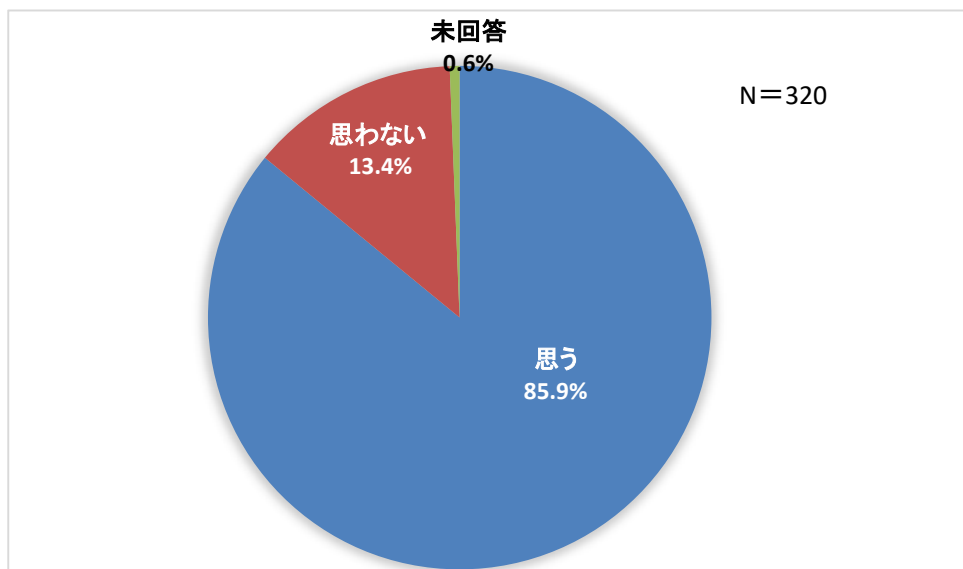
(問12) あなたは、家の構造や内装、家具に積極的に木を使うなど、身近にある木のある暮らしをしたいと思いませんか。

1. 思う
2. 思わない



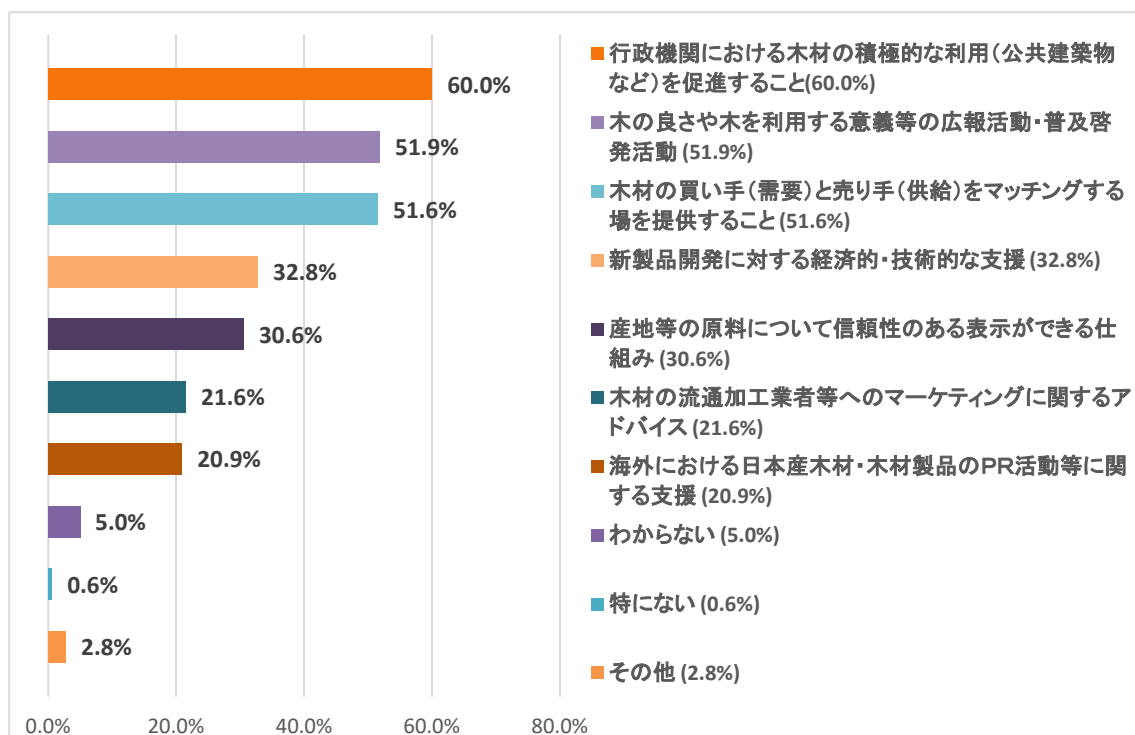
(問13) あなたは木を使う際、地元の木（山梨県産材）を使いたいと思いますか。

1. 思う
2. 思わない



(問14) あなたは、木材の利用を拡大するためには、どのような行政のサポートが必要だと思いますか。次の中からいくつでもお答えください。

1. 木材の買い手（需要）と売り手（供給）をマッチングする場を提供すること
2. 行政機関における木材の積極的な利用（公共建築物など）を促進すること
3. 新製品開発に対する経済的・技術的な支援
4. 産地等の原料について信頼性のある表示ができる仕組み
5. 木材の流通加工業者等へのマーケティングに関するアドバイス
6. 木の良さや木を利用する意義等の広報活動・普及啓発活動
7. 海外における日本産木材・木材製品のPR活動等に関する支援
8. 特にない
9. わからない
10. その他

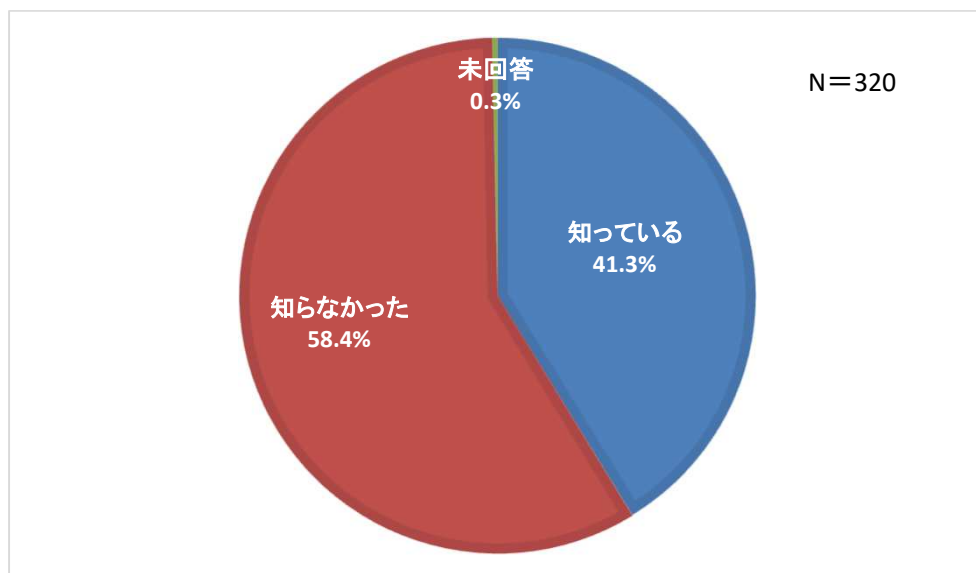


■「10. その他」を選んだ方の意見

- ・木材利用者に対する情報提供
- ・林業従事者の育成

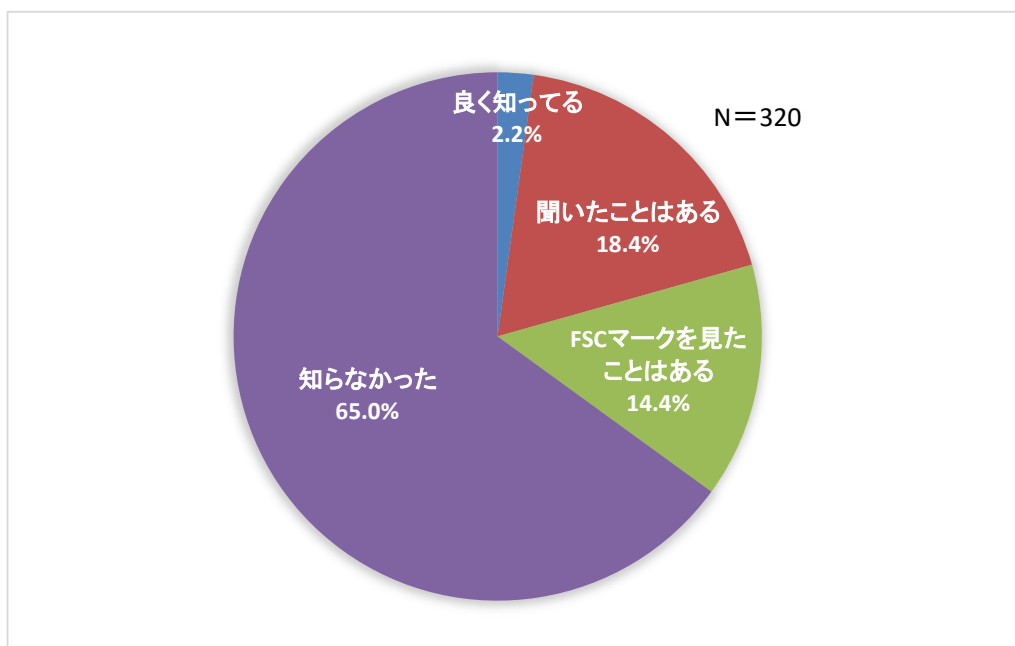
(問15) 県内の森林の約半分は県が管理する県有林です。この県有林の多くは、明治44年に、大水害からの復興に役立てるよう、皇室からいただいたもの(恩賜林)です。あなたは、このことをご存じですか。

1. 知っている 2. 知らなかった



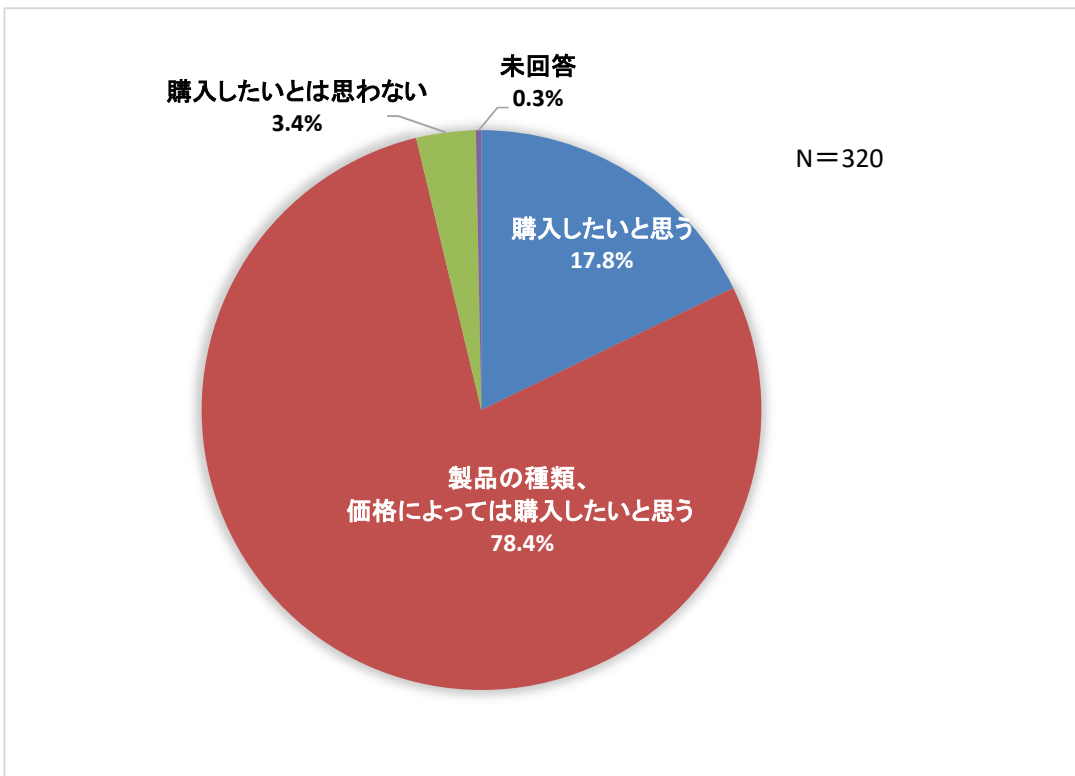
(問16) あなたは、国際的なNGOであるFSC (Forest Stewardship Council) が、環境に配慮した適切に管理された森林を認証 (FSC森林管理認証) する制度と、その森林から生産された木材を原料とする木製品に付けられるFSCマークについてご存じですか。

1. 良く知ってる 2. 聞いたことはある
3. FSCマークを見たことはある 4. 知らなかった



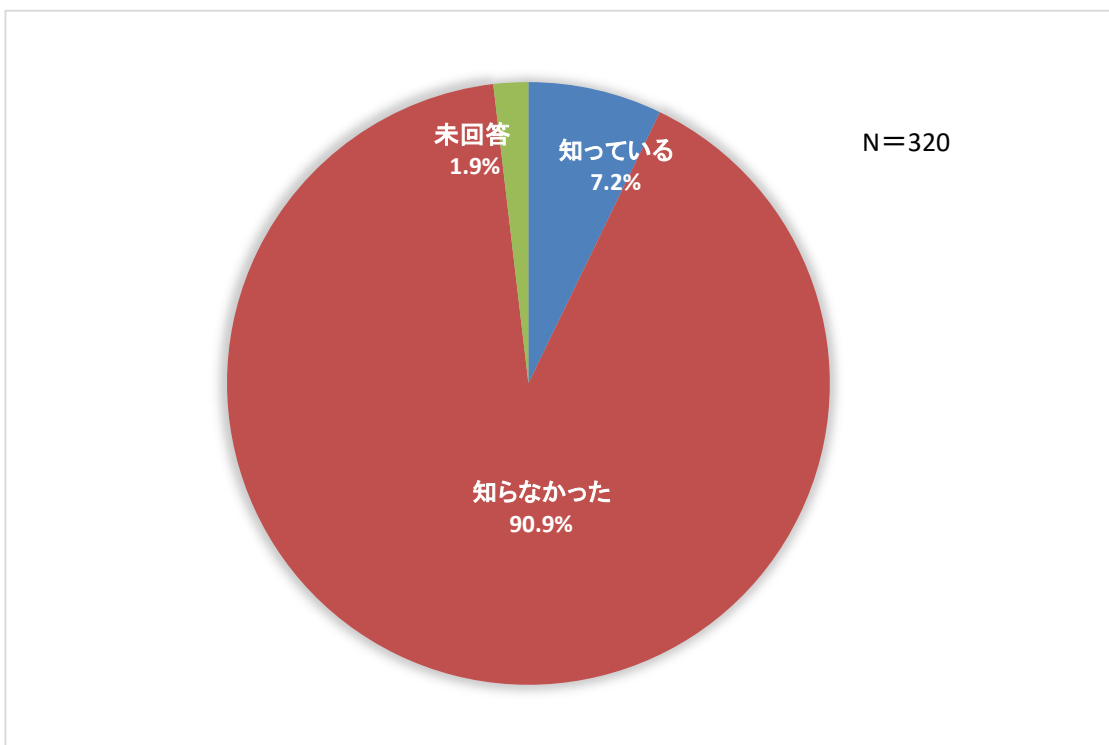
(問17) あなたは、FSCマークの入った製品を購入したいと思いますか。

1. 購入したいと思う
2. 製品の種類、価格によっては購入したいと思う
3. 購入したいとは思わない



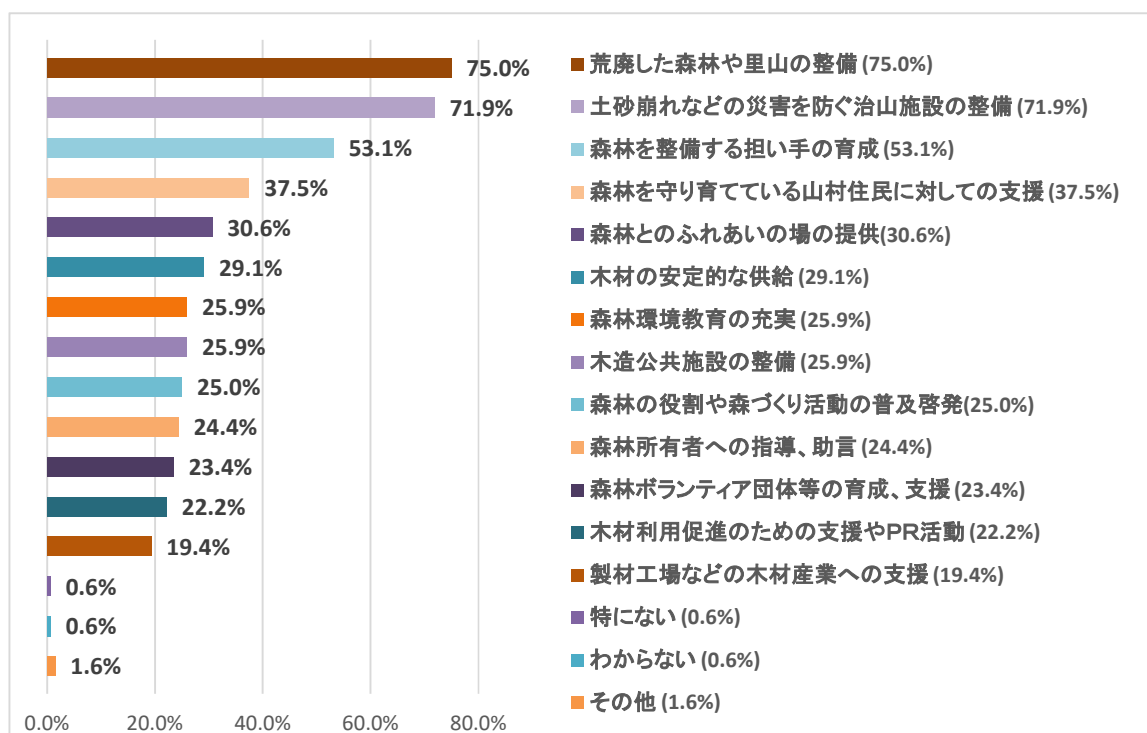
(問18) あなたは、県有林が「FSC森林管理認証」を取得していることをご存じですか。

1. 知っている
2. 知らなかった



(問19) あなたは、今後、森林・林業行政に何を望みますか。力を入れてほしいと思うことを次の中からいくつでもお答えください。

1. 木材の安定的な供給
2. 荒廃した森林や里山の整備
3. 土砂崩れなどの災害を防ぐ治山施設の整備
4. 森林とのふれあいの場の提供
5. 森林を整備する担い手の育成
6. 森林所有者への指導、助言
7. 森林の役割や森づくり活動の普及啓発
8. 木材利用促進のための支援やPR活動
9. 森林環境教育の充実
10. 森林を守り育てている山村住民に対しての支援
11. 森林ボランティア団体等の育成、支援
12. 製材工場などの木材産業への支援
13. 木造公共施設の整備
14. 特にない
15. わからない
16. その他



■ 「16. その他」を選んだ方の意見

- ・ CLTの促進
- ・ 山梨県産木材のマーケット拡大に関する施策と支援
- ・ 木材の利用による体の健康などのPR など

(問20) 最後に、本県の森林・林業・木材産業の望ましい将来の姿について、何かご意見、ご提案がありましたら、別紙回答表にご自由にご記入ください。

<p>私からしておじいさんが、私たち孫のためにヒノキをたくさん植えてくれましたが、親も年をとり手が回りません。木を売って生計を立てるようになっていたそうですが、今は海外からの方が安くて価値がなくなりましたね。親たちは木は売れないと言っています。</p>	<p>女性/50代</p>
<p>たかね図書館ややまびこホールを利用したとき、木のぬくもりを感じていいなあと思いました。特に、冬場なのに底冷えせず、天気良ければ太陽光が南窓から射し込み、暖房もそれほど強くなく、快適な読書環境でした。「やまびこホール」は音響効果の面ではよく分かりませんが、、、。公共施設に木製の者が多くなっていくことに期待しています。</p>	<p>女性/70代以上</p>
<p>緑のある本県を大切に守っていけるようになったらと思っている。</p>	<p>女性/70代以上</p>
<p>山の手入れは朗直が半端なくかかる、大変なのは分かります。地方が限界集落となり高齢化して住む人がいなくなっていることも知っています。山や田畑が手入れされず荒れていくのも目にしています。どうすればいいのかと絶望的な気がしますが、どうか行政が知恵を出し、荒廃を防いでほしいです。森林・林業で生活できることが重要だと思います。</p>	<p>男性/30代</p>
<p>将来、未来のためにもたくさんの森林を残してほしい。木材として使用したら新たに木を植えるなど。伐採して使用することよりも木を増やすことに力を入れてほしいです。あるサイトで赤ちゃんの誕生した年に植える記念樹というものもありました。主婦にはそういう取組が参加しやすいです。たくさんの木や森林に囲まれている地域を訪れるとリフレッシュした気持ちになったり、空気がきれいに感じます。</p>	<p>女性/20代</p>
<p>山梨は森林に囲まれ美しく環境的にも優れていると思っています。でもこのことで就労ができたり、若い人が興味を持てる状況にはありません。山は豊かでも生活を潤してくれる場所がないのです。若い人が育っていく場所がなく、人口も減るばかり、林業のことは十分な知識はありませんが、この山梨が持っている森林を活用し、観光につなげたり、工場を作ったりして山梨の企業を構築して仕事が安心してできる県にしたいです。皆、東京へ大阪へと優秀な人材を外に出させることは残念であり、地元で山梨を好きでいながら就労できることを望んでいます。ビジョンは理解できましたが甘いです。県の方向性をはっきり決め、宝の持ち腐れにならないように、県内に企業をつくり、若い人たちがこの森林をマネジメントしてほしいです。</p>	<p>女性/60代</p>
<p>森林活動について今まで何も知りませんでした。何かのイベントで子どもたちを集めて何かしら気を遣って作っていたことがありました。これからは注意してよく見てみようと思います。</p>	<p>女性/60代</p>
<p>山の整備がだんだん悪くなっているように思います。人手不足ならばこれらを公共工事に組み込めば少しはきれいな山づくりができるかもしれません。荒地になれば動物たちが人家の近くまで出てきます。むやみに殺傷しなくてすみます。まずは、生活していく土地・山・川などの整備を望みます。</p>	<p>女性/60代</p>
<p>以前近くにあった製材所が今は2カ所のみ運用しているだけ。外国材を使う大工が多いからだと言っている。山に伐採した丸太を見ることがある。利用するための持ち出しに金がかかり採算が合わないからだという。何か考えて国内木材を利用するように公的に支援することが必要だと思います。</p>	<p>女性/70代以上</p>
<p>私共は他県より移り住み7年になります。富士山が見える喜びを日々感動しています。住宅から52号に下る際、富士を真正面に見るのですが、途中高い杉やいろいろな雑木で少々残念！観光客も多く訪れる所なので景観のためにもそういう箇所の整備に力を入れてほしいと思います。日頃から思うことは各家庭の庭の木は手入れしても山々の木は伸び放題。獣との境のためにも里山づくりは大切なことと思います。日当たりを良くして質の良い木々を育てて災害を防ぐことも本当に早急な取組だと思っています。</p>	<p>女性/60代</p>
<p>新築住宅が建築されているが、コストがかかる為、ビニールクロス、天井、壁がほとんどで、材木の体に優しい素材を知っているのかPRがうまくできていないのか、使用されていないのが現状です。県産材を使用して県内で建築することが当たり前になるような山梨エコポイントとして国とは別に補助をする。魅力ある内装壁材、床材、化粧梁などを商品化して建築主のニーズに合うものを生産し、人材を雇用する。中部横断道、南部、身延、六郷などの森林保全のためにも活用できれば良いと思っています。</p>	<p>男性/60代</p>
<p>林業は数十年を単位として成り立つものなので、5年先を不透明な時代に100年先の施策は考えづらいが、森林は景観・治水・CO2吸収など守っていかなければいけないと思う。週に1回程度、仲間と森林浴を楽しんでいるが、春の芽吹き、開花、実り、冬枯れの林も歩いていると体の細胞が活性化するのを実感する。公共の建物は可能な限り県産材を使うなど、需要を掘り起こし、住宅などにも進めていく。</p>	<p>男性/60代</p>
<p>従来の道路公共物等の維持を行うにはコンクリート、鐵、碎石等が必要になっている。木製への転換を少しずつ行っていくことにより、県外からの製品の県内への流入を減らし、県産材に投入する税金を増やしていく。</p>	<p>男性/40代</p>
<p>年老いた両親が森林を所有していますが、台風等により所有林の近くに私有物を置いていた方から苦情をもらいました。問11の制度があったことも全く知りませんでした。相手と何回か相談し示談になりましたが、両親と同じように管理のできなくなった所有者は多いような気がします。親にしてみれば代々継いできた土地を手放す気はないようですが、やはり管理は肉体的にも不可能です。子である私も夫も他の仕事をしているので、管理ができません。行政が動いていただくことはとてもありがたいです。また、広報活動にも力を入れていただきたいです。</p>	<p>女性/40代</p>
<p>森林が整備されている地域は環境への配慮があり、その地域に住みたいと希望する方が増えることも期待できる。林業はた大変重要な業種だが、担い手不足であり、私の住む道志村でも森林の荒廃が問題である。必要な機械化、設備投資の支援で林業のつらい部分を軽減し、イメージアップしてみる。難しさはあるが、地域の山の様子を知る人は単純に「かっこいい！」と思う。</p>	<p>女性/20代</p>